

1 活動の方針と重点

人権尊重の理念とは、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」である。この理念を広く定着させ、あらゆる偏見や差別をなくし、様々な人権課題に関わる差別意識の解消を図るためには、人権教育が果たす役割は極めて大きい。

現在、各学校においては、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」を踏まえるとともに、「東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例」「東京都人権施策推進指針」等に基づき、子供たちに助け合いの心・思いやりの心を育て、国や文化などの多様性についての理解を深める指導の充実を通して、「人権を大切にする子供の育成」を目指しているところである。

本委員会では、各委員がそれぞれの地区・学校における人権教育の実践等を持ち寄り、テーマに沿って協議し、そこで得た効果的な事例を各地区に普及することを通して、いずれの学校においても、より充実した人権教育が推進できるようになることをねらいとしている。

本年度も、東京都教育委員会及び区市町村教育委員会の人権教育担当者や関係機関との連携を密にしながら、「同和問題」「障害者」「子供（いじめ）」「性自認」「性的指向」「アイヌの人々」を中心に上げ、研究活動を推進する。

2 活動内容

(1) 地域視察

都内や他府県の人権教育推進校、人権施策推進地域や関連施設等を訪問・視察し、学校や地域の状況や実践について研修を深めるとともに、情報や資料を得て、東京都の中学校教育並びに自校の人権教育に役立てる。

地域視察Ⅰ（半日研修）令和7年10月28日（火）午後2時00分～午後4時30分

訪問先：アイヌ文化交流センター（台東区）

対 象：都内公立中学校長のうちの希望者（30名程度）

(2) 定例会の開催 ※ いずれも午後2時30分～午後4時30分

＜内容＞・東京都の人権教育の現状と課題について

- ・各区市町村の人権教育の推進状況について
- ・各学校における人権教育の具体的推進について
- ・研究協議及び情報交換
- ・その他

	日 程	会 場	情報交換テーマ	関連行事等
1	7月定例会 (令和7年7月31日)	千代田区立 麴町中学校	人権課題「同和問題」	社会を明るくする運動 服務事故防止月間
2	9月定例会 令和7年9月25日予定	武蔵村山市立 第四中学校	人権課題「障害者」	障害者雇用支援月間
3	11月定例会 (令和7年11月18日)	杉並区立 和田中学校	人権課題「子供」	児童虐待防止推進月間
4	12月定例会 (令和7年12月5日)	町田市立 忠生中学校	人権課題「性自認」「性的指向」	人権週間

(3) 研修会の開催

令和8年1月29日（木）午後2時30分から午後4時30分

場 所：S&D たまぐーセンター（青梅市文化交流センター）

テーマ：「性自認、性的指向」講師：認定NPO法人 ReBit（リビット）

(4) 研究紀要の作成

1年間の研究の成果を研究紀要（人権教育資料）としてまとめ、都内全公立中学校に配布し、各学校における人権教育の普及と啓発を図る。

(5) その他

ア 東京都教育庁指導部指導企画課人権教育班との密接な連携を図る。

イ 各地区の人権教育推進校との連携を図り、成果の活用と普及に努める。

ウ 幼稚園・小学校・高等学校・特別支援学校との連携を図り、実情を的確に把握し、人権教育の一貫性を図る。

エ 東京都の人権課題について理解を深める。

3 役員

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	富田 聖和	青梅市立東中学校
副委員長	平野 茂	練馬区立開進第二中学校
副委員長	福泉 宏介	武蔵村山市立第四中学校
会 計	佐藤 順一	墨田区立吾嬬第二中学校